日本共産党
国会議員団 東海ブロックニュース

2012年
2月15日
第5号

日本共産党国会議員団東海ブロック事務所
名古屋市中区新栄三丁目十二番二十七号
電話 〇五二（二六四）〇八三一 FAX（二六四）〇八五〇
Eメール tokaiblc@ybb.ne.jp

地震・津波対策急げと省庁交渉

佐々木衆院議員、河江比例候補も参加

愛知県委

党愛知県委員会は10日、国土交通省や総務省などとの交渉を行い、老朽化した名古屋港の高潮防波堤の強化や津波避難ビルの整備、建設に対する補助など26項目を求めました。

佐々木憲昭衆院議員、河江明美衆院比例東海ブロック候補や石川ひさし（愛知3区）、西田とし子（同4区）両候補、もとむら伸子参院愛知選挙区候補、名古屋、碧南、半田、高浜、豊田の各市議らが参加しました。

この中で国交省は、名古屋港高潮防波堤の改良に第4次補正予算で40億円の予算を組んだこと、津波避難ビルの新築は優良建築物等整備事業の対象になること、既存ビルに備蓄倉庫や階段をつけるなどの改良に対する補助について2012年度予算で要求していることなどを明らかにしました。

また、住宅の耐震改修に対する補助に加え、第3次補正では沿道、避難所の耐震化も重点にしたこと（国交省）、津波対策で学校の屋上の補強や手すりの設置、自家発電設備などに対して2012年度に制度を創設したこと（文科省）などの回答がありました。

ほかに厚生労働省などへのおもな要請項目は次のとおり。

・石油タンク、シーバースの耐震、津波対策
・市町村の保育実施義務がなくなる「子ども・子育て新システム」の中止
・保育園待機児童の解消、保育園のための国有地の貸与
・児童扶養手当支給のさいの扶養親族数の扱いの改善

◆

また、参加者は海上コンテナの自動車輸送の安全確保に関する法案の進ちょく状況や高浜市の場外舟券売り場設置に関する当局の見解について説明を受けました。

井上議員

普天間基地問題、グアム移転費などただす

井上さとし参院議員は7日、予算委員会で、在日米軍再編で在沖海兵隊のグアム移転と普天間基地の辺野古移設を切り離す日米合意の見直しやグアム移転費の負担問題についてただしました。

井上氏は、普天間基地「固定化」につながる基地の補修費や沖縄海兵隊の一部の岩国基地への移転について、米側から打診・要求があったのかと質問。玄葉外相はこれを否定しませんでした。井上氏は「日米合意は破たんした。普天間基地の無条件返還を求めて交渉を行うべきだ」と迫りました。

また、井上氏は日本が09～10年度に予算化して米国に送金した約800億円のうち100億円程度しか執行されず、01年度は米国に送金せず第4次補正予算に繰り越している問題を追及。「毎年精査して計上するといっていたのに、3年連続してほとんど執行されないような予算をなぜ計上したのか」とただしました。これに対して田中防衛相が的外れの答弁を繰り返し、委員会室は一時騒然となりました。

井上氏は「今回の合意見直しを機に提供資金の返還を求め、被災地支援に回せ」と迫りました。

消費税増税反対学習交流会　名古屋・中川区

佐々木議員が講演

佐々木憲昭衆院議員は12日、名古屋市中川区の党と後援会が開いた学習交流会で講師を務め、党の「提言」や資料を使いながら、「消費税を増税しなくても社会保障は充実できる」と訴えました。

佐々木氏は、中小業者が消費税を価格に転嫁できない一方、トヨタやソニーなど上位10社が2010年に約8700億円の還付を受けていたことや、証券優遇税制のために上位10人の大資産家の株式配当への課税が145億円も減税された（09年）ことを説明しました。

この学習交流会には160人が参加し、参加者から「この先、年金支給額が下がり、社会保険料が上がるといわれているが、お金を持っている人から税金を取ってほしい」などの感想がありました。